

# 産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(28~29年度:計画作成主体:九戸村農業再生協議会)(岩手県)

## 取組の概要

対象品目 : 野菜(トマト)(産地面積4.0ha)  
 主な取組主体 : 新岩手農業協同組合  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加(総販売額)  
 基準(H27年度) 66,708千円  
 目標(H30年度) 80,040千円  
 導入施設等 : 整備事業  
 (トマトの選果設備)

岩手県  
九戸村  
江刺家地区



## ポイント

高収益作物としてトマト生産の産地基盤強化を図るため、選果施設の整備により、品質の均一化が付加価値を高めるとともに選別処理能力を向上させ需要適期の生産と販売への対応を強化することにより、販売額10%以上の増加を目指す。

〈現状:H27年度〉

作付面積:3.2ha  
 農業者数:13名  
 販売額:66,708千円

〈目標:H30年度〉

作付面積:4.0ha  
 農業者数:20名  
 販売額:80,040千円

## 推進体制

・岩手県  
 ・九戸村  
 ・新岩手農業協同組合

指導・助言

・協議会と取組主体との情報共有(取組状況等)  
 ・行政機関(県、村)等によるサポート体制

九戸村農業再生協議会

①計画の策定・管理  
 ②取組計画への助言

情報共有

取組主体

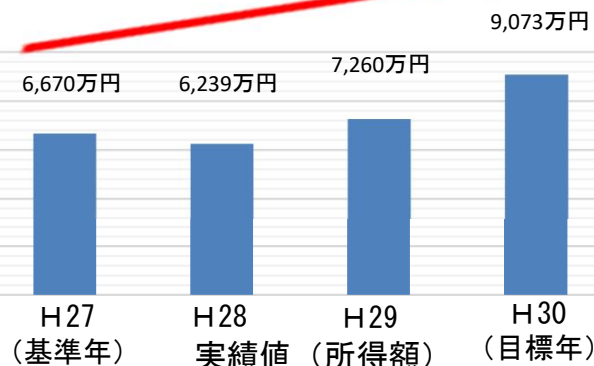
①取組計画の作成  
 ②取組実施等

## 取組成果

- ①選果作業の省力化、処理能力増によるトマト生産規模の拡大
- ②品質の均一化による高付加価値化
- ③需要適期を見込んだ生産体制の確立



**販売額が36%増加**  
**(達成率180.2%)**



## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

- ・営業強化による新たな販路の拡大。
- ・単収増、品質向上に向けたきめ細やかな営農指導。

### 〈県・市町村単独事業〉

- ・いわて地域農業マスタープラン実践支援事業(県単)により生産機械、資材の導入支援。
- ・新規就農者支援対策事業(村単)により知識習得、経営指導から就農まで、新規就農者を支援。